

2025年6月16日

奈良先端科学技術大学院大学
利益相反マネジメント室

奈良先端科学技術大学院大学
利益相反マネジメント自己申告実施状況

教職員等から提出された「利益相反マネジメント自己申告書」に基づき、利益相反状況の調査及び審査を実施しました。

【利益相反自己申告の実施】

(1) 全学利益相反マネジメント自己申告

- ・webによる自己申告を実施（毎年1回）

申告対象期間	2024年4月から2025年3月
対象者	常勤役員・教職員（URA、UEA含む）、特任教員
実施状況	対象者数：416名 申告者数（申告率）：416名（100%） ヒアリング：実施者なし 審査結果：問題となる事例は認められなかった。

(2) 厚労科研及びAMEDにおける利益相反マネジメント自己申告

- ・書面による自己申告を実施

申告期間	研究課題応募時から交付申請の提出時まで、または委託契約締結までの期間
対象者	厚生労働省およびAMEDにおいて利益相反管理が必要とされる研究に関わる教職員等
実施状況	申告数：23件 ヒアリング：実施者なし 審査結果：問題となる事例は認められなかった。